

平成28年度 第1回調査・研究委員会会議録

◇日時：平成28年5月11日（水） 13：30～17：00

◇場所：山口県立山口図書館第1研修室

◇出席者：長谷川委員長・嶋田副委員長・山本委員・宮田委員・橋本委員
事務局（金谷・山崎・吉田） 欠席者なし

*公文書館機能普及セミナーin山口に限り、伊藤山口県文書館専門研究員

開会

委員長あいさつ

1 報告事項

(1) 平成27年度第2回役員会結果報告

事務局から議事録を基に報告。なおこの役員会で、災害発生時における連絡窓口を調査・研究委委員会とすることが決定されたことを改めて報告した。

(2) 熊本地震対応について

4月14日および15日に発生した熊本地震への対応について事務局から報告した。あわせて、天草アーカイブズの橋本委員から現況についてのコメントがあった。

(3) 後援依頼について

委員会開催までの間に申請のあったものについて、事務局から報告した。

2 協議事項

(1) 平成28年度予算及び事業計画について

事務局から年間行事計画を説明。委員会は、今年度、調査報告書作成の必要から、3回実施予定である。本日が第1回、公文書館機能普及セミナーの翌日にあたる9月1日（木）に第2回、全国大会前日の11月9日（水）に第3回の予定。要望があれば臨時委員会を設けたい。

公文書館機能普及セミナーは、山口市の山口県庁で8月31日（水）に開催する。

全国大会では、1時間程度の報告を行うことが見込まれる。その際には調査事業の中間報告をすることになるので、担当である嶋田副委員長と山本委員に登壇をお願いする。

その場での意見を踏まえた上で、調査報告書のPDF版をウェブサイトに公開する。

予算はほぼ前年度通り。ただし、調査事業において現地調査等の必要に備えて旅費を確保した。

(2) 調査事業について

①スケジュールについて

昨年度の経緯を確認の上、今後のスケジュールを概観。9月1日（木）に第2回の委員

会を開催し、報告書の内容について議論する。その後、9月末には大会報告レジュメの締切が見込まれ、11月11日（金）には全国大会で中間報告を行う（第3回委員会は発表内容の確認）。その席上での意見を踏まえて、3月末にウェブサイトにPDF版にて公開する。

②報告書のまとめ方

事前に送付してあったアンケート調査の回答概要を基にして、地域・団体アーカイブズは山本委員、学校アーカイブズは嶋田副委員長から、アンケート結果から受けた印象や気付き、現在の作業状況などのコメント・報告を受ける。

今後は、両担当委員と協議しながら、分析に必要なアンケートの集計作業を事務局が行う。

両担当は、5月末頃までに、報告書の内容素案を事務局へ提示する。事務局と協議を重ねながら内容原案を作成し、宮田委員・橋本委員へ示す。

また、全体として、全国的な動向の情報提供を行い、情報の共有を図る。

これらを経た上で、9月1日（木）の第2回委員会では報告書作成に向けたより具体的な議論を行う。

(3) 公文書館機能普及セミナーin 山口

事務局から開催要綱の説明・確認を行う。またこのセミナーは「第7回歴史的公文書等の保存のための連絡会議」（主催：山口県文書館）を兼ねることから、登壇者でもある伊藤山口県文書館専門研究員にも出席を求め、当該連絡会議および発表内容の見通しを説明してもらう。

当日の司会は橋本委員が行い、会誌への執筆も同委員とする。

なお、時間が確保できれば、当日のセミナー前に登壇者等による事前打合せを行う。

(4) その他

全国大会前の第3回委員会は11月9日（水）となる。その際には、通例、次期事務局員が同席する。